

六八新聞

2019年5月14日
第12号

第68回 日本医学検査学会 実行委員会 発行
この新聞は2019年5月18～19日に下関で
開催される、第68回日本医学検査学会について
の情報発信を目的としています。

HP: <http://68jamt.com/> Facebook: JAMT68

最後の会議、開催される！

学会開催まで9日となった、9日の9時から、ついに最後の実行委員会が開催されました。

今回のコア会議でのメインディッシュはマニユアルチェック。これは単に誤字脱字を見つけるためだけではなく、今まで決めてきた運用の再確認や不備、さらに積み残しがないかを洗い出す場です。

勿論、何もなく終わるはずはなく、案の定、出てきます。分かっていても、やはりそういうのが出てくると、少しずつ不安が積み重なっていきます。これは一発KOではなく、徐々に気力と体力を削ぐボディブローのようなダメージを受けるのです。

あつという間に、今度は実行委員会となり、メンバーが増えます。そこでも色々出てきます。ダメージが蓄積するう……。気づくと、完全ノックアウト！自分の弱さを痛感する14時間でした。今まで会議を何度もやってきましたが、今回ほど、気力と体力を削られた会議はありません。会議終了後の胸中には「不安」だけ。「アンシン」？それって、美味しんですか？



KOされた人達 (コア会議のーコマ)

「一生に一度の全国学会を楽しみますよ！」と声高らかに言って回っていた少し前までの自分に、『あれを作らないかん』とか、『あれはどうなったんだっけ？』と、明け方に目がパチッと覚めて、眠れなくなる日がすぐに来るよ。」と教えてあげたいです。

そして、読者の皆さんは「今号の六八新聞は『負のオーラ』が凄い！」とお気づきでしょう。

実はその通りなのです。しかし、これもまた我々の姿を伝えるというこの新聞の目的でもあるということ、ご容赦ください。

こんな心境を綴ると、「実行委員がやばいのではないか」と心配して下さる方もいらっしゃるかもしれませんが、安心して下さい。会議ではきちんとギャグも飛び出しますし、「面白おかしくやっています。え？それが『カラ元気』って言うんですか？…なるほどく（しみじみ）

弦楽四重奏、やります！

18日、学会式典直前に第1会場で学生による弦楽四重奏の演奏があります。全身揉みほぐしならぬ、脳みそ揉みほぐしです。六八ツーリズムのお勧めは、『学会で勉強↓弦楽四重奏の脳みそ揉みほぐしでリフレッシュ↓学会式典で厳かな雰囲気味わう↓情報交換会で上臈道中や地酒を堪能する』の「贅沢コース」です。実は密かなブームのこのコース。是非堪能してみてください！



口琴（ビョ〜ンと鳴る楽器）で弦楽四重奏に加わろうとする安岡を止める、洪田学会長

次号は…：学会後！

予定は未定。でも…：乞うご期待！

今号のひとこと

体重が2ヶ月で3Kg増。自制心を失うと直ぐに具現化される安岡ですが、その腹を叩きなから妻が「奥さん、このスイカがよか。今なら千円でどげんね？」と、どぎつい方言で八百屋の寸劇を始めます。家庭平和バンザイ！（安岡）